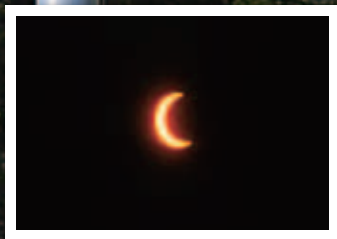


広報

くじ 6

2012
月1日号
No. 150



三日月みたいになってきた～

■あふれる活気・なびく大漁旗

浜の元気届けます

P 2—3

市の財政状況について

P 6—7

市政改革プログラムの実績

P 8—9

■今年は漁業体験復活

教育旅行がスタート

P 10—11

5月21日、国内では25年ぶりの金環日食が観測されました。市内では部分日食が観測されるということで、小久慈小学校の校庭では、朝早くから日食を観察する親子と先生の姿が見られました。

新施設で本年度の朝市を開始



上／人気はやはり生ウニ。一人で数本買う人も
下／隣接する作業場では、二子漁業生産部の方々がウニの殻むき作業に追われました

**あふれる活気
新しい二子朝市**

5月3日、今年最初の二子朝市が玉の脇漁港の新施設で開催されました。この日は朝からあいにくの雨でしたが、会場には朝市の開始を心待ちにしていた100人余りの人が列をなしました。

午前9時、「んだら、やっか！」中平武雄二子漁業生産部長の掛け声とともに朝市が始まりました。われ先にと、お目当ての海産物の前に流れ込む買い物客で会場内には活気があふれました。昨年5月の朝市では震災の影響もあり販売できなかったウニも店頭

に並び、ウニを目当てに来たお客からは次々と注文が入り、二子生産部の方々は袋詰めにも追われました。茨城県から来たという弘田康人さんは、「昨日の防災行政無線で朝市の開催を聞いて来ました。朝市は安いし、地元で採れたものだから新鮮でいいですね」と両手に買い物袋を下げて笑顔で話してくれました。中平部長は「いっぱいのお客さんが来てくれて感激だ。またがんばらなきゃいけないと思う。今まで支援してくれた人たちの期待に応えるためにも、成功させなくてはいいけない。新しい二子朝市のスタートだ！」と意気込みました。



2



1

浜の元気届けます



4



3

- 1／久喜漁港で風になびく第一大協丸の大漁旗
- 2／二子朝市では、殻つきウニを買い求める人の注文に二子漁業生産部の方の手は休まることがありませんでした
- 3／二子朝市人気の生ウニ。次々と売れていきます
- 4／餅まきをする久喜屋形定置漁業の関係者からも満面の笑みがこぼれました

それ以降も、復旧補助事業により漁業施設の整備が進められるなど、復旧・復興に向けた動きは着実に歩みを進めています。

震災から1年が過ぎ、元氣を取り戻しつつある久慈の浜。5月に入り届いた、二つの明るい話題をお届けします。

それでも、また元のように浜で仕事したい、浜から元氣を届けたい、様々な思いが原動力となり、被害を受けた漁業者は復旧・復興に向けた努力を惜しみませんでした。

昨年6月には、函館市から28隻の小型漁船が届けられ、復興に向けて立ち上がる漁業者の強力な後押しとなりました。

1年前の東日本大震災、沿岸の地域では、津波により漁船や漁具は流され漁業施設にも被害が及びました。その被害は甚大で、復興への展望を持つことが難しいかと思われました。

震災から1年

久喜屋形定置漁業に待望の新造船



上／真新しい二隻の船には大漁旗がなびきました
下／餅まきが始まると、縁起物を手に入れようとする多くの人で久喜漁港はにぎわいました

**なびく大漁旗
夏の漁に期待**

5月2日、久喜屋形定置漁業（久世修三委員長）の新造船「第一大協丸」（19トン）と「第五大協丸」（4.9トン）が久喜漁港に入港しお披露目が行われました。船には大漁旗が揚げられ、景気よくなびいていました。会場には漁業関係者や地元の住民、県や市の担当者など100人余りが集まり、神事に続き餅まきが行われ、参加者は縁起物の紅白餅に皆笑顔でした。

久喜屋形定置漁業は東日本大震災により所有する船や漁網、施設等が流出。昨年は操

業が全くできませんでした。共同利用漁船等復旧支援対策事業が導入され、船と漁網を調達し本年度操業できる状況にこぎ着けました。久世修三委員長は、「震災後、漁業を続けるか悩んだが、国の支援対策事業の導入が決まり、漁業を再開することでまとめることができた。5月末までには漁ができる状態になる。夏のイワシ漁に期待しており早く作業に入りたい」と意気込みを語りました。また大謀の坂本忠弘さんは「去年1年間、畑違いの仕事に歯がゆい思いをした。今年はまた漁ができるが、気負わずに行きたい」と思いを語ってくれました。



ドクターヘリを誘導する久慈消防署員

県は5月8日からのドクターヘリ本格運航の開始に先立ち、運航の流れなどを確認するため、5月1日、平沢空中消火基地で県立久慈病院や久慈広域連合消防本部などの関係機関約70人が参加し試験訓練運航を実施しました。

訓練には、事故現場は地上からの救助が困難という想定で県防災ヘリも参加。久慈消防本部からの要請を受け、矢巾町のヘリポートからドクターヘリが発進し、約20分後には久慈市の現場付近に到着。防災ヘリで収容された傷病者をドクターヘリの医師・看護師に引き継ぎ、現場付近の救急車内で応急処置を行うなど緊張感の中で連携方法を確認しました。

消防本部の立白勝消防係長は「事故現場で医師が処置できるのは大きい。早期にマニュアルを作成して有効に活用したい」とドクターヘリ導入に期待を寄せました。



上／岩手県防災ヘリ「ひめかみ」も訓練に参加し、隊員はドクターヘリとの連携方法などを確認
下／5月8日からの本格運行に備え、訓練にも余念がない

TOPICS 復興関係



N響メンバー演奏会

美しい旋律で 復興を願い



上／大人から子どもまで多くの観客が来場
下／曲と曲の合間には、永峰館長から、楽器や作曲者のエピソードが語られました



東日本大震災からの復興を祈念して「N響メンバーによる演奏会」が5月5日、アンバーホールで開かれ、会場には家族連れを中心に約300人が訪れました。

演奏を始める前、市文化会館の永峰高志芸術監督・館長（NHK交響楽団第2ヴァイオリン首席奏者）は、「緊張しないで楽しんで聴いてください」と観客を和ませました。

コンサートで演奏された曲目はデイズニーの音楽など子どもに馴染みの楽曲を中心としたもの。演奏する楽器や作曲者の話を交えながら進められました。4人の一流奏者による美しい旋律が披露され、会場内は復興を願うやさしい空気に包まれました。

TOPICS 支援関係



送られたピアノを演奏する奥寺美里さん

グランドピアノを寄贈

きれいな音色 大切に 使いたい

宮城県を中心に、被災地の学校等へピアノの寄贈を行っている「被災地へピアノをとどける会」（庄司美知子委員長）から4月24日、夏井中学校（齋藤眞理子校長）へグランドピアノが寄贈されました。

同校で音楽を担当する佐藤和恵教諭は「とてもきれいなピアノを寄贈していただきました。大切に使いたいです」と寄贈へ感謝。学校でよくピアノの伴奏をする奥寺美里さん（3年生）は「響きがなめらかできれいな音です」と喜びの表情でした。ピアノは希望があった市内の他校にも寄贈される予定です。

4月11日～5月10日受付分

被災者へ救援支援物資、義援金、市への寄付金

熱い支援に感謝

東日本大震災で大きな被害を受けた本市に、多くの義援金と市への寄付金が全国各地から寄せられました。

4月11日～5月10日までに受け付けた分は次のとおりです。（敬称略）熱い支援ありがとうございます。

救援支援物資

■県外

【東京都】▼楽天市場の支援活動「楽天たすけ愛」

【静岡県】▼渡辺寿子

■県内

【企業・団体】▼社会福祉法人いわて育心会

義援金

■県外

【千葉県】▼関口英行

【神奈川県】▼神林洋行

【兵庫県】▼岸川嘉明

【島根県】▼桔梗和夫

■市内

【企業・団体】▼河北体育協会

▼らーめんの千草募金箱

■口座振替 ■

【個人】▼コバヤシ・トラオ

寄付金

■県外

【埼玉県】▼城野口有吉

【東京都】▼小金井市観光協会
第58回桜まつり実行委員会

【愛知県】▼小島國男

【その他】▼匿名1件

■県内

※可能な限り、支援者からの申し出などに基づいて掲載しましたが、名称などに間違いがあることも考えられます。申し訳ございませんが、ご了承くださいますようお願いいたします

久慈市に寄せられた義援金は5月10日現在、102

3件、8340万9428円となっております。

募集

義援金で協力を

市では、久慈市地震災害義援金を募集しています。この義援金は市内の被災した方々に分配されます。皆さんのご協力をお願いします。

▼受付期間

平成25年3月31日まで

▼受付場所（現金）

①社会福祉課（市役所1階）

②山形総合支所

③各支所（宇部、侍浜、山根）

▼その他の受付方法

①現金書留：宛先はこちら
〒028-8030

久慈市川崎町1番1号

久慈市役所社会福祉課

②口座振込：入金前に社会福祉課までご連絡をお願いします。

振込先はこちら

岩手銀行久慈中央支店

普通預金2057188
久慈市地震災害義援金

■社会福祉課

☎52-2119

災害弔慰金について

災害弔慰金は、自然災害により死亡（または行方不明）された方のご遺族に対し、被災の際に居住していた市町村から支給されるものです。津波や建物の倒壊など震災に起因して死亡していない場合でも、避難所生活の継続などにより体調を崩して死亡した等、いわゆる「災害関連死」として判定された場合にも、災害弔慰金が支給されます。詳しくはお問い合わせください。

支給対象及び支給額

生計維持者が死亡

500万円

生計維持者以外が死亡

250万円

■社会福祉課

☎52-2119

復興願う応援雑巾

新潟県新潟市を拠点に活動する刺し子愛好家グループ「チクチクちく針仕事の会」（池晶子主宰）から応援雑巾1,000枚が、あーとびる麦生（熊谷行子理事長）に届けられました。

応援雑巾は、色とりどりの木綿糸で縫わ

れたもの。3歳から90歳代まで、同会の被災地支援活動に賛同した全国の数百人が復興への願いを込めて作成しました。

5月12日と13日には、池さんからグループのメンバーがあーとびる麦生を訪れ、雑巾作りワークショップを開催。和やかな雰囲気の中、参加者はチクチクとカラフルな雑巾やコースターを縫い上げました。



池さん（左）の説明を聞き縫い進める参加者

財政状況 お知らせ

図 財政課 ☎52-2113

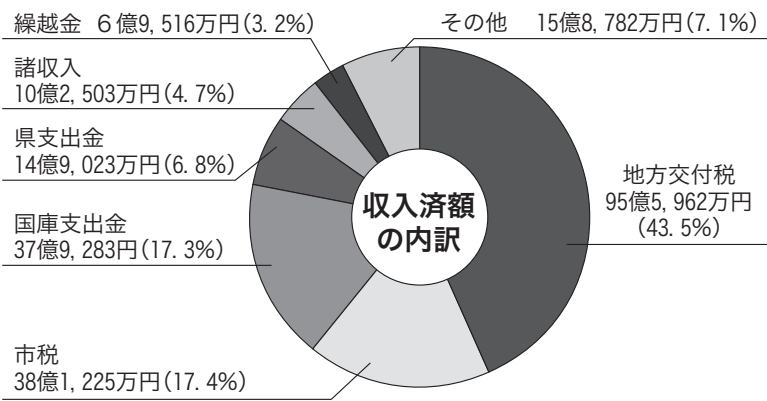
皆さんから納めていただいた税金や、国からのお金で成り立っている市の財政。平成23年度も貴重なお金をやり繰りしながら、東日本震災からの復旧・復興など、各種事業を進めました。今回は3月31日現在でまとめた平成23年度の財政状況のあらましをお知らせします。

※金額は1万円未満を四捨五入しています

復旧・復興事業で 一般会計は大幅増

一般会計歳入

●予算額 312億4,259万円



●3月31日現在、収入済額 219億6,294万円 (執行率70.3%)

市には3種類の会計

市の財政は基本となる「一般会計」と、特定の事業や収入・支出を一般会計と区別して処理する「特別会計」、事業で得られる収入で経費をまかなう独立採算制を原則とした「公営企業会計」の3つの会計で成り立っています。

これらは4月から翌年の3月までが一区切りです。5月中に収入と支出を整理し最終的な決算をまとめます。

3月31日現在でまとめた平成23年度の財政状況は上のグラフと表のとおりです。予算

に対する進み具合を表したものが執行率になります。それでは会計別に状況を見ていきましょう。

復旧・復興で大幅増

一般会計の最終予算額は、312億4259万円(平成22年度からの繰越分を含む)で、平成22年度の216億8578万円と比べると、95億5681万円の増。東日本大震災からの復旧・復興事業の実施などにより、大幅に増加しました。最終予算額に対する執行率は、歳入が70・3%、歳出が63・4%です。

次に特別会計を見てみましょう。市には国民健康保険や公共下水道など8種類の特別会計があります。合計の予算額は79億7133万円で、平成22年度の70億210万円に比べて9億6923万円の増。一般会計同様、震災復旧・復興事業の実施などにより増加しました。執行率は収入が56・5%、支出が80・6%となっています。

最後は公営企業会計です。水道事業会計がこれにあたります。皆さんからいただく水道料金を主な収入として、水道施設を維持管理するための収益的収支(消費税を含む)

は、収入済額が6億9937万円、支出済額は7億887万円となっています。

有効活用し、発展へ

市の財政は、皆さんから納めていただいた税金や国から配分される地方交付税などに支えられています。

大切なお金を有効に活用し、大震災からの復旧・復興をはじめとした市の重要課題解決と、まちの発展・飛躍に向けて、本年度も全力で各種事業を進めていきます。

皆さんのご理解とご協力をお願いします。

特別会計

●予算額 79億7,133万円

会計名	収入済額	支出済額
土地取得事業	2,283万円	2,283万円
国保（事業勘定）	35億 775万円	39億8,856万円
国保（直診勘定）	1億4,202万円	2億4,319万円
後期高齢者医療	1億5,842万円	2億2,420万円
介護サービス事業	4,667万円	6,860万円
魚市場事業	1,113万円	2億5,430万円
漁業集落排水事業	1億 192万円	4億3,164万円
公共下水道事業	5億 922万円	11億9,022万円
合計 (予算の執行率)	44億9,996万円 (56.5%)	64億2,354万円 (80.6%)

公営企業会計

●会計名 水道事業会計

区分	収入済額	支出済額
収益的収支	6億9,937万円	7億 887万円
資本的収支	1億6,918万円	4億 878万円

用語の説明

表に出てくる分かりづらい主な用語を説明します

【収入の関係】

▶地方交付税…人口や環境などの違いで生まれる地方間の格差を調整するために国から配分されるお金です。国が徴収する所得税や法人税などがもたになっています

【支出の関係】

- ▶民生費…福祉や子育てを支援するために使うお金
- ▶総務費…市役所の庁舎や財産の維持管理、戸籍管理、税金の徴収などに使うお金
- ▶公債費…市の借金返済などに使うお金
- ▶教育費…学校や生涯学習、スポーツなどを推進するために使うお金
- ▶商工費…商工業や観光を促進するために使うお金
- ▶衛生費…環境の保全や健康を推進するためなどに使うお金
- ▶土木費…道路や公園などの整備や補修に使うお金
- ▶消防費…消防や災害対策などのために使うお金
- ▶農林水産業費…農林水産業の振興などに使うお金
- ▶災害復旧費…災害によって被害を受けた施設や道路などを復旧するためのお金

市政改革

現在進行中！

意識改革を基本に

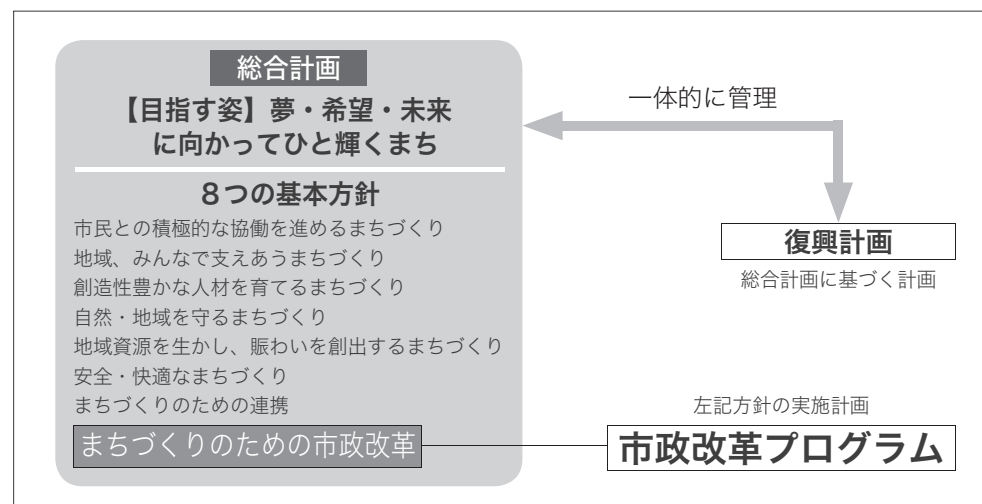
昨年度から新たにスタートした「市政改革プログラム」。市ではよりよい行政サービスの提供を目指し、平成24年度も市政改革に引き続き力を入れていきます。このページでは、平成23年度の取組項目の実績などをお知らせします。

図政策推進課 52-2115

■取組項目は、下記の2つに区分されます。項目ごとの内容は左のとおりです。

大区分	小区分	取組項目
市政運営 の質の向上	戦略的な政策 推進のための 仕組みづくり	1 行政評価
	日々の業務 の改善	2 業務改善 3 公共施設 4 出資法人
	職員・組織の 能力向上	5 職員能力 6 組織機能
健全な財政 運営の維持	歳入の確保	7 収納率 8 使用料等 9 市有財産
		10 事務事業 11 補助金等 12 職員定数
	適正な歳出 規模の維持	

図／総合計画・復興計画・市政改革プログラムの位置付け



市は、平成23年3月に久慈市総合計画後期基本計画（計画期間・平成23～27年度）を策定しました。後期基本計画では、計画を構成する8つの基本方針の中に「まちづくりのための市政改革」を新たに設定。まちづくりの将来像である「夢・希望・未来に向かってひと輝くまち」の実現に向けて、職員の意識改革を基本とした市政改革に取り組むことにしています。

また、平成23年7月に策定した久慈市復興計画は総合計画に基づく計画となり、両計画を一体的に管理することによって、復興計画に掲げる復興・復興・飛躍を円滑かつ迅速に推進していきます。

の計画期間は平成24年度から26年度までの3年間です。市政運営の質を向上させるために必要なもの、健全な財政運営を維持するために必要なものを洗い出し、計12の取組項目がまとめられています。

各項目の目標や内容は、平成23年度末に実績や社会情勢などの変化を踏まえて点検と見直しが行われました。

左は、項目の内容と平成23年度の実績です。取組実績は、今後も定期的にホームページや広報などでお知らせします。激動の社会情勢の中、久慈市に限らず、全国の多くの市町村が厳しい状況にあります。職員、物、お金、どれも余裕はありません。その中で、よりよい行政サービスを目指すためのものが市政改革プログラムです。今後も市の取り組みについて、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

市政改革プログラムの取組項目と23年度実績

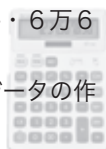
9 市有財産の有効活用

■目的・内容

歳入を確保するため、活用されていない市の土地などの売却や貸し付けを進めます。

■取組実績

- 土地を売却（1件・計65万円）
- 土地・建物の貸付（1件・6万6千円／月）
- 市有財産の精査、基礎データの作成



5 職員の能力向上

■目的・内容

個々の職員の能力を最大限に発揮できる仕組みづくりを目指します。職員の派遣や研修を実施し、能力の開発と向上に努めます。

■取組実績

- 岩手県などに職員7人を派遣
- 各分野の専門的な研修を職員28人が受講



1 行政評価システムの最適化

■目的・内容

業務の評価システムの活用や評価方法を工夫し、より市政の運営に役立たせることを目指します。

■取組実績

- 行政評価システムの見直しを実施
- 施策評価と事務事業評価を実施
- 実施状況報告書を公表



10 事務事業の見直し

■目的・内容

事務事業の統廃合や、内容の効率化を行い、結果を反映した予算を編成します。

■取組実績

- 事務事業の統廃合を行い、5事業を廃止



6 組織の機能強化

■目的・内容

限られた職員数で、最大限の力を発揮できる組織づくりに努めます。

■取組実績

- 組織を見直し、24年4月1日から復興推進課を総務部に新設
- 職員の流動実績3名



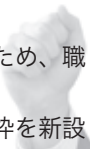
2 身近な業務の改善

■目的・内容

日々の業務を見直し、改善し、経費の節減と行政サービスの向上を目指します。

■取組実績

- ツイッターを活用した保健情報の配信など
- 業務の改善・充実を図るため、職員提案を実施
- 職員提案に「事業化提案」枠を新設



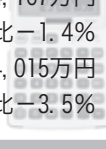
11 補助金・負担金の見直し

■目的・内容

交付、負担する基準を設けるなど、補助金・負担金の見直しを行い、全体額を抑えます。

■取組実績

- 総額の実績は次のとおりです。
- 市単独補助金 1億4,107万円
前年度比-1.4%
- 負担金 4,015万円
前年度比-3.5%



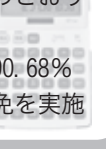
7 市税等収納率の向上

■目的・内容

歳入を確保して市の財政を維持するために、市税などの収納強化と滞納の解消を図ります。

■取組実績

- 状況に応じた徴収を実施。収納率（現年分）の実績見込みは次のとおり
- 市税収納率 97.69%
- 国民健康保険税収納率 90.68%
- ※震災被災者に市税等の減免を実施



3 公共施設の管理運営の適正化

■目的・内容

公共施設の長寿命化を図ります。経費を抑えながら、サービスを高めるため、施設の管理運営について民間との協働を進めます。

■取組実績

- 現況調査、基礎データの作成
- 公共施設の指定管理状況（震災で流失した3施設の取消し）
- ※指定管理者指定施設…74施設



12 職員定数の見直し

■目的・内容

市の財政を維持するために、退職者の補充を抑えながら総職員数の削減に努めます。

■取組実績

- 24年4月1日現在の職員 380人
前年度比-1人



8 使用料・手数料等の見直し

■目的・内容

市の財政を維持するために、市と利用者の負担割合を見定めながら使用料などを見直します。

■取組実績

- 使用料・手数料調査を実施



4 出資・関係法人の見直し

■目的・内容

市の出資・関係法人の整理、見直しを行い、経費の節減と行政サービスの向上を図ります。

■取組実績

- 第3セクターの経営状況など、情報を公開





華麗にカレイを外しました

手ほどきを受け網から丁寧に魚を外してます

沖は楽しかったぞ〜！

久慈での体験、忘れません！

と網にかかった魚を網から外す作業に挑戦。魚の感触に悲鳴を上げながらも魚を網から外す生徒たち。目を輝かせて体験を楽しんでいる様子でした。

昼食を終え、二子生産部に移動し午後はウニの殻むきに挑戦。二子漁業生産部の方から手ほどきを受けながら、殻むきをする生徒たち。慣れない作業に戸惑いながらも、皆きれいに身を取り出しました。その後は、自分でむいたウニを試食。新鮮なウニに生徒たちは舌鼓を打ちました。

感謝の気持ち忘れず

体験を終え生徒を代表して後藤遼斗君が「貴重な体験をさせてもらいました。ありがとうございました。ありがとうございます」とお礼を言うと、中平武雄二子生産部長は「今日の体験を将来に役立てて欲しい。感謝の気持ちを忘れずに頑張ってください」と生徒たちを激励しました。

生徒たちがの体験、それは将来の仕事や勉強に直接つながるものではないかもしれませんが、体験を通じたこと、あるいはふれあった人た



久慈の魅力を満載し、教育旅行がスタート

今年は漁業体験復活

新緑がまぶしい5月、今年も教育旅行が始まりました。今年は5月中だけでも宮城県と神奈川県の中学校が7校、約1300人が久慈を訪れました。震災から1年が経ち、昨年は行われなかった漁業体験が復活。仙台市立広瀬中学校（佐藤正道校長・生徒936人）の漁業体験プログラムに同行しました。

魚の感触に悲鳴も！

広瀬中学校からは今回の教育旅行に2年生320名の生徒が参加。一行は5月16日に久慈市入りし、山形町内と待浜町内の民泊受け入れ先57件に分れて宿泊しました。5月17日は待浜町内に民泊をした生徒のうち41人の生徒たちが、漁業体験とウニの殻むきをしました。民泊先から横沼漁港に移動した生徒たちは、地元漁師が操縦する8隻の船に分乗し、沖合の漁場へ。初めて船に乗る生徒たちがほとんどで、出港時は、皆笑顔で手を振っていました。1時間ほど網揚げを体験し、漁港に戻



ウニ丼うめ〜！

腸取りも貴重な体験

ウニの管足に興味津々

ちとのつながりは、必ず生徒たちの心の財産として残っていくはず。教育旅行を通じて得た「絆」を大切にしていきたいと思います。

TOPICS 教育旅行

米ロスガトス高校生まめぶづくりを体験



1

2

3

1 / 初めてのまめぶづくりを楽しむロスガトス高校の生徒
2 / 郷土料理と自分たちで作ったまめぶ汁とひつまみ舌鼓
3 / 感謝のプレゼントに、指導した岩脇さんらにもっこり

日本の文化素晴らしい

4月19日、アメリカの高校生が教育旅行で久慈市を来訪しました。訪れたのは、カルフォルニア州のロスガトス高校で日本語を学んでいる生徒14名と教師2名。一行は山形町霜畑地区の「そばの匠館」で成谷自然食の会の岩脇ヨシエ代表らの指導を受けまめぶとひつまみづくりを体験しました。生徒達は緊張の面持ちでしたが、笑顔で接する岩

脇さんらにすぐに打ち解けました。慣れない作業に最初は戸惑いましたが、丁寧な指導ですぐに上達。体験後は自分たちで作ったまめぶとひつまみで昼食をとりました。その後、生徒からお礼のプレゼントが手渡されると、岩脇さんらも喜んでいました。

生徒のメリッサ・メトカーフさんは「上手に作れました。日本の文化は素晴らしい」と流ちょうな日本語で感想を話してくれました。

INTERVIEW

船ごとの網上げ楽しむ生徒



船の上では、津波の到達の様子なども話し生徒たちも真剣に聞いていました。これまでは、漁の様子を船から見るだけでしたが、今回は船ごとに網揚げをしたので、生徒たちも喜んでいるようでした。

谷崎 修一郎さん（待浜町）

地元の料理でおもてなしを



男子生徒5人の民泊を受け入れていただきます。また生徒を受け入れることができてうれしいです。震災を体験し、生徒たちも以前とは教育旅行への姿勢が変わったような気がします。地元の料理で家族のようにもてなしてあげたいですね。

大向 ヨシエさん（待浜町）

それぞれの思い――

沖のきれいな海中に感動ー



初めて小型漁船に乗りました。最初は船が揺れて怖かったけど、沖に出ると海の中がとてもきれいで感動しました。網上げ作業も間近で見学できたし、船上から海面を飛び跳ねる魚がかわいくて本当に楽しかったです。

佐藤萌楓さん（広瀬中学校）

生徒たちも初の経験を満喫



海に抵抗がある生徒もいたので、希望を募って体験コースを決めました。船酔いの生徒もいましたが、それも経験。人生初の経験を生徒たちは楽しんでいます。民泊も楽しんでいるようで、来年もぜひ、お世話になりたいです。

斎藤 洋先生（広瀬中学校）

SPORT

県ジュニア選抜ソフトテニス選手権大会

久慈・梅澤ペア優勝 全国大会へ

第22回岩手県ジュニア選抜ソフトテニス選手権大会が4月30日と5月1日の両日、北上市で行われました。男子ダブルスでは、久慈敦士さん、梅澤大樹さん（両名久慈高校3年）のペアが優勝しました。久慈・梅澤ペアは準決勝では、4セットを先取しストレートで勝ちました。決勝では序盤リードするも、後半で接戦に。「年下の相手に負けたくない」と決勝戦を振り返る梅澤さん。最終セットをとり見事優勝を勝ち取りました。



まずは高総体県大会に向け練習に励む二人



優勝した梅澤大樹さん（左）と久慈敦士さん（右）

への出場が決定しました。大会は6月21日から札幌市で開催予定。各都道府県の代表選考大会を優勝した1ペア（北海道のみ2ペア）が出場する全国大会です。

ジャパンカップへの意気込みを尋ねると「一つでも多く勝ちたい」と久慈さん。「まずは、高総体で勝って弾みをつけ、ジャパンカップに臨みたい」と梅澤さん。二人は小学校からの同級生。小学校3年生からソフトテニスを始め、以後現在までペアを組んできました。

ハイスクールジャパンカップに向け、練習を重ねる久慈・梅澤ペア。全国に挑む二人をみんなで応援しましょう。

COMMISSION

保健推進委員・交通指導員

委員を委嘱 新体制が始動



山内市長から委嘱状を受ける保健推進委員

4月24日、元気の泉で市保健推進委員に委嘱状を交付。委員は182人で任期は2年間です。また、長年活動し、退任された方には感謝状が贈られました。

新委員を前に山内隆文市長は「皆さんには行政と住民の太いパイプ役として、また市民の健康増進のため地域に密着した活動に期待します。行政では目が届かない部分に皆さまの助言指導をいただきました」と期待を込めました。

交付式終了後に開かれた同委員連絡協議会総会では、本年度は特定健診の受診率向上とウォーキングの普及活動に力を入れることなどが協議されました。

市交通指導員への委嘱状交付式は5月7日、市役所で行われました。

指導員は名前を呼ばれると引き締まった表情で返事をした後、交通指導隊を代表して熊谷好行隊長が山内隆文市長から委嘱状を受領しました。

山内市長は「重大事故を防ぐためには交通安全の啓発が必要。高齢者や子どもたちの安全を最重点に置きながら交通事故ゼロを目指していかねばならない。皆さんの活躍を期待します」と訓示を述べました。

指導員は24人で任期は2年間。交通安全教室や啓発活動などを行い、事故のないまちの実現に力を尽くします。



代表で委嘱状を受ける熊谷隊長

春の叙勲

平成24年春の叙勲がこのほど発表され、本市から3人の方が受章しました。叙勲は業務に取り組み続けた方や、公共的なことに力を尽くした方などに贈られるものです。受章された皆さん、おめでとうございます。

瑞宝単光章



元久慈市消防団分団長

兼田 勲 さん

（宇部町・81歳）

昭和35年市消防団入団。第4分団分団長を務めるなど、地域の防災活動に積極的に取り組んだ。

瑞宝双光章



保護司

外館 冬子 さん

（栄町・72歳）

昭和58年保護司を委嘱され、28年の永きにわたり更生や社会復帰などに尽力した。

旭日単光章



久慈市農業委員会会長

荒澤 光一 さん

（大川目町・73歳）

昭和57年農業委員就任。平成15年から久慈市農業委員会の会長を務め、地域農業の発展に尽力した。

長年の務めが思いがけず受章につながり驚いています。農業を取り巻く状況が変化する中、農業経営の効率化など農業の在り方を自分なりに考え活動してきました。

若い担い手が農業に関心を持ち経営していけるよう、これからも農業の振興と発展に尽くしていきたいと思っています。

受章は皆さんの力添え、協力があったからこそ。支援してくださった方々に大変感謝しております。

保護司を始めたような様々な活動を通じた交流がこれまでの活力なっていました。

これからも微力ながら、社会に対する活動に関わりお手伝いをしていきたいです。

受章には大変驚き、恐縮しています。

活動の中で久慈大火は忘れられませんが、以後大きな山火事等が起きていないのは、予防活動に対する皆様の協力があるからだと思っています。

今後も、消防協力会の活動等を通じて、防災活動に協力していきたいと思っています。

学術表彰



石橋湛山新人賞

ふみひろ 宮古 文尋 さん
（久慈市出身・32歳）

平成14年埼玉大学卒業後、平成17年上智大学大学院博士課程前期課程に入学。平成21年同過程を修了、現在同後期課程に在学中。

歴史学論文「日清戦争以後の清朝対外連携策の変換過程」が財石橋湛山記念財団の石橋湛山新人賞を受賞。授賞式は3月22日に行われました。宮古さんは「歴史学論文としてだけでなく読み物として面白かったと評価されたのがうれしかった。今後も評価される論文を多く出していけるよう研究を進めたい」と、思いを語りました。

放射線量率の測定結果

※表内の単位は毎時マイクロシーベルト

①小・中学校や保育園など59カ所

※測定場所の「小」は小学校、「中」は中学校、「保」は保育園・幼稚園

No.	測定場所	測定位置			前回値 1ヵ月 昨年11月
		5㌔	50㌔	1㌔	
1	小・久慈小学校	0.05	0.04	0.05	0.07
2	小・久慈湊小学校	0.06	0.06	0.06	0.07
3	小・長内小学校	0.07	0.06	0.06	0.07
4	小・小久慈小学校	0.06	0.07	0.06	0.07
5	小・大川目小学校	0.04	0.04	0.05	0.07
6	小・夏井小学校	0.07	0.06	0.06	0.08
7	小・平山小学校	0.06	0.05	0.05	0.07
8	小・侍浜小学校	0.06	0.05	0.05	0.07
9	小・侍浜小角柄分校	0.05	0.05	0.05	0.07
10	小・宇部小学校	0.07	0.06	0.06	0.08
11	小・久喜小学校	0.04	0.04	0.04	0.05
12	小・小袖小学校	0.06	0.04	0.05	0.07
13	小・山根小学校	0.05	0.06	0.06	0.07
14	小・山形小学校	0.06	0.06	0.06	0.07
15	小・小国小学校	0.05	0.05	0.05	0.08
16	小・霜畑小学校	0.05	0.05	0.05	0.07
17	小・戸呂町小学校	0.06	0.06	0.06	0.09
18	小・荷軽部小学校	0.06	0.06	0.06	0.07
19	小・来内小（保育園）	0.08	0.07	0.07	0.07
20	中・久慈中学校	0.05	0.05	0.05	0.07
21	中・長内中学校	0.06	0.06	0.06	0.07
22	中・大川目中学校	0.06	0.05	0.06	0.09
23	中・夏井中学校	0.05	0.06	0.05	0.07
24	中・侍浜中学校	0.04	0.04	0.04	0.06
25	中・宇部中学校	0.05	0.04	0.05	0.06
26	中・三崎中学校	0.04	0.04	0.04	0.06
27	中・山根中学校	0.05	0.05	0.05	0.06
28	中・山形中学校	0.04	0.04	0.04	0.06
29	保・小久慈保（公民館）	0.05	0.05	0.05	0.07
30	保・久喜保育園	0.07	0.07	0.07	0.07
31	保・しらかば（山根公）	0.05	0.05	0.05	0.08
32	保・夏井保育園	0.07	0.07	0.07	0.07
33	保・大尻保育園	0.05	0.04	0.05	0.06
34	保・荷軽部保育園	0.07	0.06	0.07	0.07
35	保・戸呂町保育園	0.06	0.05	0.06	0.07
36	保・かわい児童館	0.06	0.05	0.05	0.07
37	保・霜畑児童館	0.06	0.06	0.05	0.06
38	保・久慈幼稚園	0.06	0.05	0.05	0.07
39	保・久慈保育園	0.08	0.07	0.07	0.08
40	保・久慈湊保育園	0.05	0.05	0.05	0.07
41	保・宇部保育園	0.06	0.06	0.05	0.06
42	保・大川目保育園	0.06	0.06	0.06	0.08
43	保・いなり保育園	0.06	0.05	0.05	0.07
44	保・小袖保育園	0.07	0.06	0.05	0.07
45	保・畑田保育園	0.05	0.05	0.05	0.08
46	保・ひばり保育園	0.06	0.05	0.05	0.07
47	保・こだま保育園	0.05	0.06	0.06	0.07
48	保・平山保育園	0.06	0.05	0.05	0.08
49	保・幸町保育園	0.07	0.07	0.06	0.08
50	保・門前保育園	0.06	0.06	0.06	0.08
51	保・川貫保育園	0.05	0.04	0.05	0.07
52	保・山口保育園	0.07	0.06	0.06	0.08
53	保・長内保育園	0.07	0.07	0.07	0.08
54	保・侍浜保育園	0.06	0.05	0.04	0.06

No.	測定場所	測定位置			前回値 1ヵ月 昨年11月
		5㌔	50㌔	1㌔	
55	第二みつばちの家	0.09	0.07	0.06	0.09
56	小久慈たんぼぼクラブ	0.08	0.07	0.07	0.10
57	児童デイサービス	0.07	0.06	0.05	0.07
58	子育て支援センター	0.07	0.06	0.05	0.08
59	NPO 法人琥珀の泉	0.08	0.07	0.07	0.09

②主な公共施設など54カ所

No.	測定場所	測定位置			前回値 1ヵ月 昨年11月
		5㌔	50㌔	1㌔	
60	市役所	0.05	0.05	0.04	0.06
61	山形総合支所	0.08	0.07	0.07	0.08
62	アンバーホール	0.05	0.04	0.04	—
63	中央公民館	0.06	0.05	0.05	0.08
64	中央公枝成沢分館	0.09	0.08	0.08	0.08
65	宇部公民館	0.07	0.06	0.06	0.08
66	侍浜公民館	0.05	0.06	0.06	0.10
67	大川目公民館	0.07	0.05	0.05	0.08
68	夏井公民館	0.07	0.06	0.06	0.08
69	長内公民館	0.08	0.06	0.06	0.09
70	山形公民館	0.04	0.05	0.04	0.08
71	元気の泉	0.06	0.05	0.05	0.08
72	養寿荘	0.07	0.06	0.06	0.08
73	新山根温泉べっぴんの湯	0.05	0.04	0.04	0.07
74	平庭山荘	0.07	0.06	0.06	0.08
75	内間木野外体験施設	0.10	0.09	0.08	0.07
76	小袖海女センター	0.09	0.08	0.08	—
77	久慈総合運動場	0.08	0.07	0.07	0.08
78	市営野球場	0.06	0.05	0.05	0.06
79	市民庭球場	0.05	0.05	0.05	0.07
80	市民マレットゴルフ場	0.04	0.04	0.04	0.06
81	旧長内中屋外運動場	0.06	0.06	0.05	0.06
82	旧久慈水産高校	0.06	0.05	0.05	0.08
83	霜畑営農研修館	0.09	0.08	0.06	0.08
84	旧日野沢小学校	0.07	0.06	0.06	0.09
85	旧繫小学校	0.06	0.05	0.05	0.06
86	巽山公園	0.08	0.07	0.07	0.07
87	小鳩公園	0.06	0.05	0.05	0.05
88	あすなろ公園	0.06	0.06	0.05	—
89	河川公園	0.06	0.06	0.05	—
90	萩ヶ丘児童公園	0.08	0.07	0.07	—
91	久慈湊児童公園	0.07	0.06	0.06	—
92	広美町児童公園	0.09	0.08	0.07	—
93	ひまわり児童公園	0.07	0.07	0.07	—
94	諏訪公園	0.09	0.07	0.07	—
95	市民の森	0.05	0.04	0.04	0.06
96	久慈溪流 不老泉	0.06	0.05	0.05	0.07
97	エリート牧場	0.06	0.06	0.06	0.06
98	堆肥センター	0.07	0.06	0.06	0.10
99	鎗石配水池	0.07	0.07	0.06	0.07
100	北野配水池	0.07	0.06	0.06	0.07
101	清水川湧水池	0.08	0.07	0.06	0.06
102	長久保付近市道	0.07	0.05	0.05	0.07

市内の 平均値	5㌔測定	50㌔測定	1㌔測定
	0.066	0.059	0.058

4月18日から20日にかけて137カ所を測定。敷地中心部付近または入口付近の各1カ所で、それぞれの高さでの測定を行い、その数値を掲載しています。

※表内の単位は毎時マイクロシーベルト

シーベルトって…？

シーベルトとは、放射線の人体への影響度を示す単位。「ミリ」は「マイクロ」の千倍になります。
※1シーベルト＝1,000ミリシーベルト
※1ミリシーベルト＝1,000マイクロシーベルト

No.	測定場所	測定位置			前回値 1ヵ月 昨年11月
		5㌔	50㌔	1㌔	
103	木売内付近市道	0.07	0.07	0.07	0.10
104	上戸鎖付近市道	0.06	0.06	0.06	0.06
105	滝ダムバス停	0.07	0.06	0.06	0.07
106	五枚橋峠付近市道	0.08	0.07	0.06	0.10
107	新落安橋付近	0.10	0.07	0.07	0.09
108	関郵便局付近市道	0.06	0.05	0.05	0.08
109	災害廃棄物仮置き場(平沢1)	0.07	0.07	0.06	0.07
110	// (平沢2)	0.07	0.07	0.07	0.06
111	// (諏訪下)	0.05	0.06	0.06	0.09
112	// (半崎)	0.09	0.08	0.07	0.09
113	// (宇部)	0.07	0.07	0.07	—

③その他
地域の重点箇所24カ所

No.	測定場所	測定位置			前回値 1ヵ月 昨年11月
		5㌔	50㌔	1㌔	
114	生出町公民館	0.06	0.06	0.06	0.09
115	松柏園	0.10	0.08	0.06	0.09
116	根井青少年会館	0.09	0.07	0.06	0.09
117	滝いちご館	0.08	0.07	0.07	0.10
118	白前公民館	0.08	0.07	0.07	0.09
119	桑畑公民館	0.07	0.06	0.06	0.07
120	堀切公民館	0.07	0.06	0.06	0.08
121	川代交流館	0.06	0.06	0.05	0.07
122	国坂青少年会館	0.07	0.06	0.06	0.07
123	菱倉公民館	0.09	0.08	0.07	0.08
124	岩瀬張公民館	0.09	0.08	0.08	0.10
125	鳥谷子供会館	0.07	0.05	0.06	0.08
126	滝の沢青少年会館	0.06	0.06	0.05	0.08
127	小倉屯所	0.06	0.06	0.05	0.07
128	深田公民館	0.07	0.06	0.05	0.07
129	木売内公民館	0.07	0.07	0.06	0.08
130	細野公民館	0.07	0.06	0.06	0.07
131	桂の水車広場	0.08	0.07	0.07	0.09
132	岡掘公民館	0.06	0.06	0.06	0.09
133	日野沢伝承館	0.09	0.07	0.06	0.09
134	木沢畑地区集会所	0.08	0.07	0.06	0.09
135	侍の湯きのこ屋	0.09	0.08	0.08	0.08
136	バッター村	0.09	0.07	0.06	0.08
137	あーとびる・麦生	0.06	0.06	0.06	0.09

基準を大幅に下回る



市は4月18日から20日にかけて市内137カ所の放射線量率を測定しました。その結果、市内全域で県が定める放射線量低減措置を実施する基準を大幅に下回りました。

県生活環境課 ☎54－8003

福島第一原子力発電所の事故以来、国や県、各市町村は放射線問題に対処するための取り組みを進めています。県は、昨年9月に「放射線量低減に向けた取組方針」を策定しました。方針の中では、体に浴びる自然界以外からの放射線量の許容範囲を年間で1ミリシーベルト以下、除染などの放射線量低減措置は測定結果が毎時1マイクロシーベルト以上の場合に行うという基準が示されています。

市では昨年8月から毎月、市内の放射線量率を独自に測定しています。昨年11月には市内127カ所を測定。県の基準値である毎時1マイクロシーベルトを大幅に下回ることを確認しました。この測定からおよそ6カ月が経過した4月、市内の放射線量率の状況を確認するため前回の測定地点に新たな測定地点10カ所を加えた137カ所を再度測定しました。結果は左表のとおりです。平均値は高さ1㌔

で0.058、高さ5㌔で0.059、高さ5㌔で0.066マイクロシーベルト。最大でも高さ1㌔で0.08マイクロシーベルト（年間換算0.42ミリシーベルト）と50㌔で0.09マイクロシーベルト（年間換算0.47ミリシーベルト）、高さ5㌔では0.10マイクロシーベルト（年間換算0.53ミリシーベルト）で、前回同様全測定場所が県の基準値を大幅に下回りました。測定結果は市ホームページにも掲載しています。

※線量の出典…1992年原子力安全研究協会「生活環境放射線」



広報リポーターの突撃取材！



ギターやアンプ、おもちゃなどが店頭に並びました

5月20日、「久慈・音楽でまちづくり協議会」（泉田庄吉代表）は土風館でガレージセールを開催。楽器などを展示即売をしました。収益金は東日本大震災で被災した久慈市、野田村の団体に義援金として直接渡されます。（小倉利之リポーター）



迷種目「与作？レース」で大奮闘！

夏井小学校（多田功一校長）で晴天の5月20日、大勢の学区民が参加し、大運動会が開催されました。児童達は競技や演技に全力で臨み、また保護者達の珍プレーに校舎横の桜山には、割れんばかりの元気な声が響きました。（梅沢政隆リポーター）

義援金募る
ガレージセール

なごやか
大運動会

街コンで地域を活性化

リアス街コンフェス700開催

リアコン7実行委員会（佐々木明委員長）は4月29日、県沿岸地域の活性化を目的としたリアス街コンフェス700を開催しました。

当日は市内外含め男女約700人が参加。市内18カ所の飲食店を会場に、参加者は世代や業種を超えて交流しながら各店舗の料理を満喫しました。参加者から「イベントに参加するために久慈に来ました。いろんな職業、年齢、出身地の方々とお話しできて楽しかった」などの感想を受けた事務局の柏木美子さんは「開催まで非常に苦労しましたが大きなトラブルもなく成功できました。今回のイベントがまちの活性化につながれば」と期待していました。



チョコレートファウンテンなどを楽しむ参加者



- 1 / 選手を代表し宣誓する侍浜町の菅原義巳さん
- 2 / 昨年の優勝杯を手に、堂々と入場する河北チームの選手団
- 3 / 試合に備えて参加者全員で準備運動
- 4 / 大会競技種目の先陣を飾ったママさんバレーボール。プロ顔負けの熱い戦いが繰り広げられました



団結深め市に元気を

第7回久慈市民体育大会開会

5月13日、第7回久慈市民体育大会の開会式が行われました。昨年は、東日本大震災の影響で開会式は行われず、また開催期間も短縮された同大会。2年ぶりの開会式には、市内各地区から約450人が参加しました。大会長の山内隆文久慈市長は「市民交流を深め、スポーツを通じた地域社会の活動向上に期待します」とあいさつ。選手宣誓では侍浜町体育協会の菅原義巳さん（侍浜町）が「地域の、そして久慈市の団結を深め、久慈市が元気になるよう正々堂々と、でもけがをしないようほどほどに戦うことを誓います」とユーモアを交えながらも力強く宣誓しました。

開会式終了後は、ママさんバレーボールの競技が行われ、熱戦の火ぶたが切って落とされました。

各競技は市内13地区12チームの対抗戦で行われ、総合得点で順位を決定。市内各会場で19種目の競技が実施され、12月23日の閉会まで熱戦が繰り広げられます。

自転車安全運転を誓い

自転車モデル校に指定

5月9日、久慈東高校（滝音幸雄校長）が自転車安全・安心モデル校に指定され、初貝正昭久慈警察署長から指定書が手渡されました。生徒会長の米澤真弓さんは「安全に自転車を運転していきたい」と宣誓。本年度市内では、夏井中学校（齋藤眞理子校長）も同モデル校に指定されています。



初貝署長から指定書を受け取る葺山涼さん



餅つきも行われ来場者に振る舞われました

郷土料理に多くの笑顔

水車まつり開催

5月6日、桂の水車広場で水車まつりが開催されました。県内外から多くの人々が訪れ、郷土料理やあわもちの振る舞いに笑顔で列を作りました。盛岡市から夫婦で訪れた星道子さんは「まつりを楽しみながら素敵な写真を撮りたい」と会場の雰囲気を楽しんでいました。

20年前に思いをはせー

夏井でタイムカプセル開封

5月3日、夏井小学校校庭脇でタイムカプセルが開封されました。カプセルは川代小学校との統合を記念して平成4年5月1日に埋められたもの。開封には卒業生ら60人余りが参加。カプセルを開けると当時の作文や絵などが取り出され、作品を手にした参加者たちは20年前に思いをはせました。



自分の作品を手にして思わず笑顔に



足形ととまれの表示をペイントする参加者

交通安全の願い新たに

横断歩道にペイント

おおかわめ親父の会（下館佳光会長）と大川目小学校PTA（村田親夫会長）は4月22日、町内12カ所の横断歩道の渡口口に交通安全のためのペイント整備を行いました。当日は子どもを含め10人が参加。参加者は塗り直され見やすくなった表示に交通安全への願いを新たにしている様子でした。

入館者170万人を達成

べっぴんの湯で記念式典

新山根温泉べっぴんの湯は4月26日、入館者170万人を達成。記念すべき170万人目となったのは宮古市から家族と訪れた佐藤ひで子さん。山内隆文市長から記念品を手渡された佐藤さんは「ここの温泉は肌がすべすべになって気持ちいい。次も狙います」と笑顔で喜んでいました。



くす玉を割り、喜ぶ佐藤ひで子さん



山ぶどうワイン飴をPRする村田支配人(右)

特産の山ぶどうを活用

山ぶどうワイン飴を新発売

4月20日、新山根温泉べっぴんの湯（村田勉支配人）は久慈地方産山ぶどうを活用した「久慈・山ぶどうワイン飴」を発売しました。村田支配人は「ワイン風味の昔懐かしい飴。多くの方に味わってほしい」とPR。ワイン飴は1袋500円でべっぴんの湯などで販売しています。

Child

子育て支援センターだより



- 行事予定
- 6／6(水) 赤ちゃんサロン 13:30～15:30
※1歳3カ月までの赤ちゃんとその保護者
 - 6／8(金) あそびの教室 終日
※対象児が決まっているため自由来所はできません
 - 6／15(金) ひよこ教室 10:30～11:30
 - 6／19(火) リズムあそび 10:30～11:30
 - 6／20(水) 絵本の読み聞かせ 10:30～11:30
 - 6／22(金) あそびの教室 終日
※対象児が決まっているため自由来所はできません
 - 6／25(月) 園開放・小久慈保育園 10:00～11:30
※直接、小久慈保育園にお越しください

利用案内

オススメの声

- 子育て支援センター
☎52－3210
- 対象…未就学児と保護者
- 利用時間
①月～金 8時30分～17時
②土 8時30分～13時30分
- 休館日…土曜日の午後、日曜日、祝日
- 利用料…無料

利用者もたくさんいて友達もできました。相談もでき、保育士さんも積極的。リフレッシュできるので、頻繁に来ています。



後澤洋子
さんと
三男の
優輝くん
(長内町)

Books

図書館だより

《市立図書館》

「なでしこ力 次へ」

佐々木則夫／著 講談社

他国にはない特筆すべき長所が、なでしこジャパンには確かに存在する。ワールドカップ、オリンピックで常に優勝を狙う日本になるために名将が明かす、なでしこジャパンの未来予想図。

《山形図書館》

「ぱたぱたもんちゃん」

とよたかずひこ／作・絵 童心社

ヘリコプターにのったもんちゃん。ぱたぱた飛んでいると、かみなりがごろごろ。そして、かみなりぼうやが…。読んだ後、えもいわれぬ幸福感に包まれる一冊です。

Health

元気応援だより

市の保健師、栄養士、看護師などが、健康に関する情報をお届けするコーナーです。皆さんの元気と健康づくりにお役立てください。

乳歯の虫歯と
こどもの成長
あなどるなかれ！
乳歯の虫歯

内田智佳子
保健師

図保健推進課

☎61－3315

乳幼児期の子どもをお持ちの
お母さん方は、虫歯予防のため
毎日大変な思いをしながら
仕上げみがきをされていると思
います。中には、「乳歯はどう
せ抜けてなくなるのに」と思
う方もいるかもしれませんが、
乳歯の虫歯並が悪くなる、虫
歯菌が移り永久歯も虫歯にな
りやすくなる等のリスクがあ
ります。そして、実は乳歯の虫
歯は子供の発達も妨げる原因に
なります。乳歯の時期は、発音

や、しっかりとした噛み方を
習得する大切な時期。その時
期に、虫歯になると、正しい
発音を習得しにくい、十分に
食事を噛めず、偏ったかみ癖
や丸のみの癖が付きあごの骨
の発育が妨げられる等の影響
が出来ます。乳歯の虫歯予防
はすこやかな成長の基礎づく
り。むし歯のないぴかぴか乳
歯をめざし、毎日の仕上げみ
ぎを大切にしましょう。

Human

きらり

輝く

きっかけはお父さん
大上 來世紀^{きせき}くん^{ひな}と陽菜^{ひな}さん
は、久慈市立来内小学校の小
学生。二人にゲートボールを
始めたきっかけを尋ねると
「お父さんがやっていて誘わ
れたから」声をそろえて答
える二人。二人のお父さんは
市内のゲートボール強豪チ
ーム「久慈^{グレイ}・オー^{オー}・ス^{エス}」でプレー
する大上博美さん。その影響
もあり小さい頃からゲート
ボールに慣れ親しんできたし
た。ゲートボールは、チーム
対抗で行われる球技。多様な

作戦を駆使し、場面ごとの的確
な判断を必要とするスポー
ツで、現在では10代から30代
の競技人口も増え、ジュニア
大会、社会人大会、世界大会
も行われています。
目指すは全国優勝！
來世紀くんは5月6日に行
われた世代交流ゲートボール
大会の岩手県予選に「久慈
K・O・S」のメンバーとし
て出場。チームは見事優勝し、
全国大会への切符を手にし
ました。全国大会は7月に行
われますが、大会日が全国ジュ

ニアゲートボール大会と重
なるため、來世紀くんは全
国ジュニアゲートボール大
会に出場することを決意。
そして同大会には、兄妹そ
ろって同じチームで出場予
定です。去年の同大会での
成績はベスト8でしたが、
「今年は福岡の強豪チーム
に勝って優勝したい」力強
く話す陽菜さん。二人の目
指すところは一つです。
これからも成長が期待さ
れる來世紀くん^{きせき}と陽菜^{ひな}さん。
お互いに切磋琢磨し、目標
へと突き進むことでしょう。

MY ★ Life

Kuji

ジョン・パリシュ^{ジョン}さん

目指すは全国大会優勝！

これからの成長にも期待大—

若きゲートボール兄妹

大上 來世紀^{きせき}くん^{ひな} (来内小6年・右)

大上 陽菜^{ひな}さん (来内小4年・左)

Profile

來世紀くん：趣味はカードゲーム。得意な科目は社会、苦手な科目は道徳とのこと。将来の夢は獣医。

陽菜さん：趣味は1年生の時に始めたピアノ。得意な科目は音楽、苦手な科目は社会。将来の夢は美容師。

思い出の二年間

久慈に住んで2年になりますが、6月の終わりにアメリカに帰国することになりました。思い出の二年間、いい事や大変な事、いろいろなことがありました。久慈を第二のふるさとだと思うようになり、ここでできたたくさんの友達と離れ

るのは寂しいです。でも人生はいつも変わり続けるもので、永遠に変わらないことはありません。久慈で過ごした二年間のおかげで自分が前より強くなり、これからどんな大変なことがあっても乗り越えられると思います。久慈の皆さん、心からありがとうございました。

市内の小・中学校で英語を教えている市の外国語指導助手の皆さんが、久慈市で生活していて感じたことなどを紹介するコーナーです

21 | 広報くじNo.150

2012.6.1号 | 20

花より井ぶりー



4月30日の井ー1グランプリでは各ブースに長蛇の列ができ、会場は大にぎわいでした



上 久慈保育園児によるステージ発表がオープニングに花を添えました
中 中町会場では、ストリートバスケット大会を開催。熱戦が繰り広げられました
下 中・高生によるプラスバンド・マンダリン演奏会は観客を魅了しました

久慈春まつりが二十八日町の特設会場で4月29日と30日に開催されました。春まつりは東日本大震災の影響により2年ぶりの開催。29日のオープニングセレモニーでは新田宏和久慈商工会議所青年部会長が「昨年開催を断念した分、今年は盛大に行いたい。商店街でもイベントを開催しているの、歩いて春まつりと春を体感してほしい」とあいさつ。30日には、「久慈井ー1グランプリ」が開催されました。この日は11時のイベント開始前から多くの人が来場し、開始の掛け声と共に、全てのブースには来場者が長蛇の列をなしました。今年の春まつりには2日間で6千人余りが来場。目でおなかで春の久慈を堪能しました。

短角牛が一番

盛岡から家族みんなで来ました。いろんな井ぶりがあったけど、短角牛井が一番おいしかったです。



佐々木悠真くん
(盛岡市)

笑顔で元気に

来てくださったみなさんの笑顔に元気づけられました。来年も喜んでいただける井ぶりを目指します！



嵯峨 達也さん
(福次郎店長)

INTERVIEW

街なかで春を体感

久慈春まつり開催

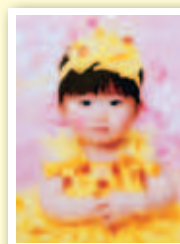
編集後記

▶先日、会議の日程調整で関係者様のご自宅を訪ねた時「ちょっと待ってくださいね」と取り出したのがスマートフォン▶あまり興味がなかったのですが手慣れた様子で画面に指を滑らせスケジュールを確認している姿に衝撃と感動！現在、購入を検討中です▶私も器用にスケジュール管理も仕事もこなしています…。(水上)
▶子育て支援センターに子どもの写真を撮りに行ってきました。カメラを構える私、見つめる子ども。一緒にボールで遊んだり、絵本を見せたり。でも笑ってくれません。アイドルが心をゆるす日はまだ先のようです。▶先月宣言した表紙写真。私が撮りました！困みの日食を…。写真もインタビューも、修行の日々は続きます。(広崎)

鹿糖 陸翔

くん(8カ月)

鹿糖紀章さん、由美子さんの長男(中町)



大畑 沙月

ちゃん(1歳)

大畑 優さんの孫(寺里)



未就学の子どもの写真を募集します。写真と子どもの氏名などを添えて、広報くじ担当(☎52-2116)に応募ください。写真はお返しします。